

ボーイスカウト 神戸80団 を立ち上げた思い

2023年4月22日

須磨学園 学園長
西 和彦

自分のこれまでの人生を振り返って

- 会社を始める 体で身に着けたリーダーシップ
- 世界中どこでもOK 少年の海外ジャンボリー派遣経験
- コンピューターが好きと 技能章を45個取得
- 博士号を取得 困難な菊章にチャレンジを許されたこと
- 一生つづく友達 同じ釜の飯をたべた多くのキャンプ

カブの合宿 兵庫県 神鍋スキー場



神戸まつり 奉仕 南遊園地



上級班長になりました



菊スカウト 進級試験



「神戸っ子」対談 宇賀芳樹隊長と私



葬儀の日、日の丸とユニフォームは過去の記憶を



偲ぶ会での会話とお願い



日本連盟 100周年 サポーター

100周年記念事業



人材は国の宝

参議院議員 橋本 聖子氏

2022.06.10 | スカウトサポーター



2022年の今 幼かった私がスカウティングの
によって得たもの

須磨学園 学園長 西 和彦氏

2022.06.09 | スカウトサポーター



社会の各所で良いスカウトとして

株式会社神戸ポートピアホテル 代表取締役社長
中内 仁氏

2022.06.09 | スカウトサポーター

ボーイスカウト 神戸80団

- 地域学校団 須磨学園中学校、高等学校 内
- メンバー
 - 団委員： 理事長、学園長、校長、事務長、保護者
 - 隊長・副長： 23団OB
 - 副長： 須磨学園 教員 これから隊長の訓練研修を行う
 - 隊員： 中学3年生5人（男子2名、女子3名）でスタート
この4月から学年進行で募集 ゆっくりと確実に
- 校内での位置づけ
 - 運動部でなく、文化部でなく
 - 生徒会と同じ位置づけ



日本の子供の社会は変わった

- 私の子供時代、塾に行ってる子供は少なかった ボーイスカウトOK
- 今 小4から塾 土、日は潰れる
 - 中学に入ったら、時間はできる
 - 須磨学園の中高一貫なら、BS,VS活動ができる可能性がある
- それをするための必然的な理由が必要
 - 勉強だけでは社会で成功が約束されない
 - リーダーシップ・チームワークの取得ができれば、なおいい
- 今の日本の子供たちは
 - 個室に住んでいる
 - ヒトとの関係性を学んできていない ボーイスカウト活動が最適

リーダーシップとチームワーク

- 理論と実践の両輪
 - 高校、大学、大学院（修士、博士）でのマネジメント教育20年
 - 面白いけど役には立たないと言われて 足りないことは、実技・実習
- 部下のいないリーダーはない
 - チームワークも同時に教える
- 実践としてのボーイスカウト活動
 - 大学からでは遅すぎる
 - 中学から高校までをやってみよう

私の思い

- イギリスの軍隊の手先としての斥候（スカウト）少年団から
- 明治日本が輸入した西洋少年団から
- 21世紀の若い人たちが必要とする
学校が教えない
リーダーシップ教育実践の場としての
ボーイスカウト、ガールスカウト活動

今、創立から100年たってボーイスカウトの変化より
世の中の変化のほうが大きくなってしまった

懸案事項

- カブをどうするか
- ローバーはやる 卒業生をメンバーとして
- 安全なキャンプ場の確保
- 女子の参加と女性の指導者

やっとこの4月から始まったばかり 皆様よろしくお願いします